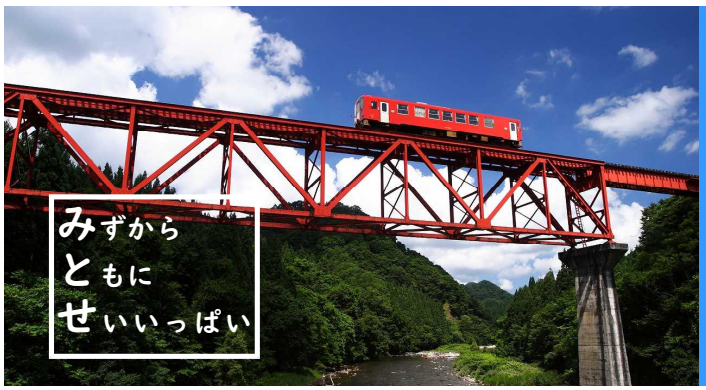

義務教育学校阿仁学園
令和６年度学校報

きらり

令和７年２月14日（金）No20
文責：校長

全校でスキー大すきー！～スキー教室＆樹氷観賞～

２月３日に全校で阿仁スキー場に行ってきました。当日はお天気にも恵まれ、思う存分スキーを満喫し、壮大な樹氷の風景を楽しんできました。これからも、阿仁で生まれ育った地の利を生かし、雪と前向きに関わる心を育んでいきたいと思っております。保護者や地域の皆様には、当日のサポートなど、たくさんのご支援をいただきました。ありがとうございました。

ついに完成！阿仁ガチャ～ふるさとPRプロジェクト～

ＪＲ東日本企画、秋田犬ツーリズムなどと連携して進めてきた「阿仁ガチャ」が完成し、お披露目されました。この企画は、７～９年生が５グループに分かれ、高田食堂、こぐま亭、ふれあいショップひまわり、がっこステーション、道の駅あにとのコラボ商品を考案し、Anique代表の斎藤美奈子さんらのご協力によって実現したものです。商品化されたガチャは、鷹巣駅と阿仁合駅に設置されます。

１回1,000円です。ガチャッと回してみてね

ようこそ阿仁学園へ！～イギリスから体験入学生～

現在、イギリスからの体験入学生、藍斗（あいと）さん（１年生）と大生（たいせい）さん（４年生）が阿仁学園での生活を送っています。二人ともルービックキューブが得意なチャーミングな男の子です。滞在期間は２週間。積極的にコミュニケーションをとり、みんなにとって有意義な体験になることを願っています。

シリーズ 特色ある学校づくり　vol.８「ICTを毎日利用」100％

文部科学省のGIGAスクール構想を受け、全国の小・中学校に一人一台端末が整備され、その活用が強く推奨されています。令和６年１２月の県の調査では、「ふだんの授業などでほぼ毎日使っている」と回答した児童生徒の割合が県平均50.3％、市平均73.6％なのに対して、本校は100％でした。本校におけるＩＣＴ活用は、もはや「特別」ではなく、「日常」です。現在は、より効果的な活用を目指してタイピングにも力を入れています。先日は、３年生以上が、「毎日パソコンコンクール」というタイピングの検定に臨みました。タブレット端末が文房具として機能するよう、これからも積極的に活用を推進していきます。

毎パソ検定に臨む子どもたち

Topics

除雪ボランティア

7･8年生が2か所に分かれ除雪を行いました。協力や思いやりの大切さを学ぶ貴重な体験活動です。

合格祈願バター餅

入試に向けて頑張っている9年生に、バター餅協会から点が伸び～るバター餅が贈られました。

部活動体験

6年生が、3つの部活から自由に選んで体験をしています。今後も週1ペースで続けていきます。

上小阿仁小と交流

5･6年生が上小阿仁小を訪問し、レク、プレゼン、スポーツなどを通して交流を深めてきました。

万来さんから恵方巻

今年度も万来さんから受検生に恵方巻をいただきました。何と今回で16回目。感謝！感謝！です。

吹奏楽クラブ

3年生3名と6年生1名が、週に1回、管楽器に挑戦中。だんだん音が出るようになってきました。

週予定

１７日（月）通常日課
１８日（火）はつらつタイム　中学生ワークショップ
１９日（水）８年かざはり苑訪問　５時間　部活動休止日
２０日（木）児童生徒総会　部活動体験　吹奏楽クラブ
２１日（金）学年末ＰＴＡ　部活動休止日

「21日（金）は学年末PTAです」
14:00～14:45　授業参観
15:10～15:50　ＰＴＡ総会
16:00～16:30　学年ＰＴＡ
（1～8年生）

みとせ

私は阿仁学園の開校に関わらせていただいたおかげで、他ではできないであろう経験をたくさんさせていただいた。その一つが校訓をつくるということ。

「自立共創」

「自立した個として、共に手を取り合い新たな価値を創造する」という教育理念を形にしたものである。が、それが実態と乖離した「絵に描いた餅」では意味がない。

先日、ついに「阿仁ガチャ」が完成した。学校だけでは実現できなかったであろうこのプロジェクト。私は、単に学校が支援してもらう受け身的なものではなく、「共創」したことに価値があると思っている。生徒は、本気でアイデアを出し合った。地域に出向いてプレゼンもした。アドリブの効いた表現は見事だった。申し訳ないくらいの練習時間しか確保してあげられなかったのに…。

力が付いてきていると思いたい。校訓と子どもたちの姿が着実に重なりつつある。今年度も残り１か月ちょっと。できることは何だろう。

地域の方々と

校種を越え

世代を越え

国籍を越え

他校の児童と

共に創る